

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
木津川市立木津中学校

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)201

■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.7
Q1 室内環境			0.40					2.4
1 音環境		3.2	0.15	-	-			3.2
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	-			
2 設備騒音対策			-		-			
1.2 遮音		3.6	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能		3.0	0.30	3.0	-			
2 界壁遮音性能	TLD50	5.0	0.30	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		2.0	0.20	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)	コンクリートt=150の上、直貼用フローリング	4.0	0.20	3.0	-			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-			
2 温熱環境		1.4	0.35	-	-			1.4
2.1 室温制御		1.8	0.50	-	-			
1 室温		1.0	0.60	3.0	-			
2 負荷変動・遅延制御性			-		-			
3 外皮性能		3.0	0.40	3.0	-			
4 ソーン別制御性		3.0	-		-			
5 温度・湿度制御			-		-			
6 個別制御			-		-			
7 時間外空調に対する配慮			-		-			
8 監視システム			-		-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		1.0	0.30	3.0	-			
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-			3.0
3.1 昼光利用		4.0	0.30	-	-			
1 昼光率	窓を可能な限り設置	4.0	0.60	3.0	-			
2 方位別開口			-	3.0	-			
3 昼光利用設備	庇設置	4.0	0.40	3.0	-			
3.2 グレア対策		2.0	0.30	-	-			
1 照明器具のグレア			-		-			
2 昼光制御		2.0	1.00	3.0	-			
3 映り込み対策			-		-			
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-			
4 空気質環境		2.9	0.25	-	-			2.9
4.1 発生源対策		3.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	-			
2 アスベスト対策			-		-			
3 ダニ・カビ等			-		-			
4 レジオネラ対策			-		-			
4.2 換気		2.6	0.30	-	-			
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-			
2 自然換気性能	1/15以上	4.0	0.33	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	3.0	-			
4 給気計画			-		-			
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50	-	-			
2 喫煙の制御	学校のため建物全体は禁煙	5.0	0.50	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.4
1 機能性		3.5	0.40	-	-			3.5
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-			
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-			
3 バリアフリー計画	府条例厳守	4.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	-	-			
1 広さ感・景観	CH2.8m	5.0	0.50	3.0	-			
2 リフレッシュスペース		3.0	-		-			
3 内装計画		1.0	0.50	-	-			
1.3 維持管理		3.5	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計	段差無し	4.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務			-		-			
2 耐用性・信頼性		3.4	0.31	-	-			3.4
2.1 耐震・免震		3.8	0.48	-	-			
1 耐震性	25%増の耐震性	4.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.33	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	弾性リシン	4.0	0.23	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	耐用年数の良い製品の使用	4.0	0.09	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給排水管に塩化ビニル管を使用	4.0	0.15	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-			

2.4 信頼性			2.4	0.19	-	-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備	節水型器具の使用、給水の系統細分化	4.0	0.20	-	-	
3	電気設備		1.0	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性			3.3	0.29	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり			3.4	0.31	-	-	
1	階高のゆとり		3.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	乾式間仕切壁	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり		2900N/m ² 以上	4.0	0.31	3.0	-	
3.3 設備の更新性			2.6	0.38	-	-	
1	空調配管の更新性		2.0	0.17	-	-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.17	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	地域開放	4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.2
1 建物の熱負荷抑制		年間冷暖房負荷 地域 I 156.4MJ/m ² ・年	5.0	0.30	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20	-	-	3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		2.0	0.50	-	-	
2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光発電設備の設置	4.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化		ERR値=53.1%	5.0	0.30	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		ERR=53.1%	5.0		-	-	
集合住宅の評価			3.0		-	-	
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.7
1 水資源保護			3.4	0.15	-	-	3.4
1.1	節水	節水型便器の使用	4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.8	0.63	-	-	3.8
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	タイル、再生資材の路盤材使用、ボード、壁紙	5.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上げの分別	5.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22	-	-	3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用	F☆☆☆☆の使用	5.0	0.32	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.68	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.8
1 地球温暖化への配慮			3.9	0.33	-	-	3.9
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	自転車置場の設置	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			1.7	0.33	-	-	1.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			-	-	-	-	
1	騒音		-	-	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害・砂塵、日照障害の抑制			1.8	0.67	-	-	
1	風害の抑制		1.0	0.60	-	-	
2	砂塵の抑制		2.0	0.20	-	-	
3	日照障害の抑制	ゆとりある建物配置	4.0	0.20	-	-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.33	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	